

# 令和7年度 子ども大学そとか

## 1. 実施体制

子ども大学そとか	学長	前沢 浩子（獨協大学学長）
	副学長	山本 好一郎（草加市教育委員会教育長）
子ども大学○○実行委員会	実行委員長	
	実行委員 (関係団体)	
	問合せ先	

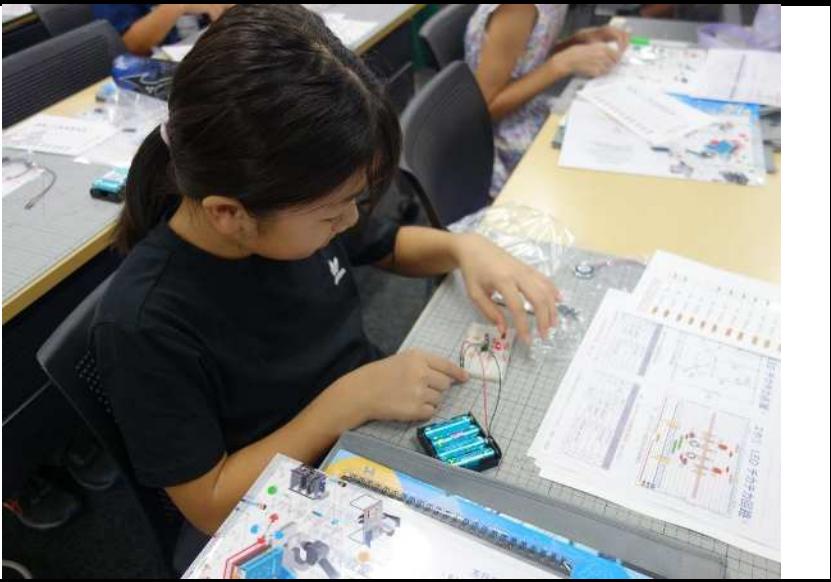
## 2. 事業内容

開催回数	5回	開催期間	令和7年7月5日～令和7年10月25日			
参加者数	50名	内訳	小学4年生	0名		
			小学5年生	23名		
			小学6年生	27名		

### 3. 実施内容

1日目	開催日時	7月5日（土）	
		10：20～11：50	
その他 （韓国語）	会場	獨協大学	<p>韓国語を学んだあと、折り紙で「ハンボク(한복)」を作りました。</p>
	講義名	「ハングル(한글)」を学んで、 伝統衣装「ハンボク(한복)」も作ろう！	
	講師	獨協大学 国際教養学部 言語文化学科 特任講師 高 優美 先生	
2日目	開催日時	8月2日（土）	
		10：00～12：00	
その他 （声楽）	会場	上野学園短期大学	<p>日本の歌の奥深さや美しさを感じながら、声を合わせて歌いました。</p>
	講義名	発見！日本の歌のよさ 美しい日本語で歌おう！	
	講師	上野学園短期大学 音楽科 教授 細谷 美直 先生	

### 3. 実施内容

3日目	開催日時	9月6日（土）	
		10：00～12：00	
その他 （電子工作）	会場	東京電機大学	 <p>様々な電子部品を使って、LEDチカチカ点滅回路を作りました。</p>
	講義名	ブレッドボードを使った電子工作	
	講師	東京電機大学 工学部 情報通信工学科 非常勤講師 定松 宣義 先生	
4日目	開催日時	9月20日（土）	 <p>ワークショップを通して、地球規模の課題について学びを深めました。</p>
		14：00～15：30	
その他 （SDGs）	会場	文教大学	 <p>ワークショップを通して、地球規模の課題について学びを深めました。</p>
	講義名	世界がもし100人の村だったら ～SDGsを体感しよう！～	
	講師	文教大学 経営学部 経営学科 准教授 田中 克昌 先生	

### 3. 実施内容

5日目 ふるさと学	開催日時	10月25日（土） 10：00～11：30
	会場	獨協大学コミュニティスクエア
	講義名	身のまわりの地図をつくってみよう！
	講師	獨協大学 経済学部 経済学科 教授 秋本 弘章 先生



地図について学び、グループごとにオリジナルの地図を作成しました。

## 4. 参加者の声

参加した子供の声（感想）	<p>・韓国人の先生に韓国の色々な文化を教えてもらえてよかったです。僕はキムチとヤンニヨムチキンくらいしか知らなかったのですが、ほかにもチヂミやビビンバ、サムギョプサルなどおいしい物があるし、ソウルの景福宮(キョンボックン)や明洞(ミョンドン)といった有名な場所もあります。韓国語のあいさつを練習して、マイクに向かってしゃべるのは少し恥ずかしかったけど、先生が「上手」と言ってくれたのでうれしかったです。となりの国なのでもっと知りたいと思いました。（第1回）</p> <p>・私は声が小さくて、大きく声がだせるか心配でした。しかし、大きな声が出るコツや美しく歌う方法を先生が教えてください、この歌い方を覚え、慣れれば大きな声で美しく歌うができると思いました。まだ声量は少ないけど、学校の授業などで試してみたいです。（第2回）</p> <p>・理科は好きな方ではなかったけれど、実際に自分でつくることができたのでとても楽しかったです。一番心にのこったのは、コンセントの左の穴が9mm右の方の穴が7mmということです。なぜなのかを家で調べてみたいと思いました。また、こうぎでつくらなかつた回路も家でお母さんとまたは1人で作ってみたいです。勉強には関係ないけれどジャンプワイヤがカラフルですごくかわいかったです。（第3回）</p> <p>・わたしは、5年生のとき自主学習で、SDGsについて調べ、よくノートにメモしていました。SDGsは持続可能な開発目標にしたもので、2030年までに全部の1～17の目標を達成するということです。この時間でSDGsのことについてたくさん学びました。SDGsは、世界で取り組んでいて、社会問題などが関わっていることを知りました。また、二酸化炭素について学びました。今、世界で、どのくらいの二酸化炭素が出ているのか、また、なんでそんなに二酸化炭素がたくさんあるのか考えることができたので、よかったです。これからも、もっとSDGsのことを知って、どうすればSDGsが進むのか考えていきたいです。（第4回）</p> <p>・草加市内だけで、私が知らない場所や、行ったことがなくて行ってみたいと思うところがたくさんありました。ミラトンとかの行ったことのあるところもありました。自分が知らない場所がたくさんだったので、もっとの自分のすむ市のことを知りたいなと思いました。子ども大学そうか、楽しかったです。（第5回）</p>
保護者の声（感想）	<p>・来年も参加を望んでいます(現小5)。外国語に興味が湧いたらしく、フランス語が学びたいと思っているようです。大学での学びが本人にとって未来の進路選択の1歩になれば、と思います。</p> <p>・講義内容も大学の雰囲気も、それぞれにちがいがあり楽しかったです。勉強になるお話ばかりでしたが、堅苦しくなく、いつもとは違う環境で、考え方の幅も広がったように思います。保護者も同席出来たことで、同じ時間、体験を共有出来たこともよかったです。親子共に楽しむことができ、とても貴重な体験ができました。ありがとうございました！</p> <p>・大学はどんな建物か、どんな教室か、どんな先生か、どんなことが学べるか、、、と、わくわく楽しみにしていました。5回で終わってしまうのが寂しいようでした。しかし、申し込むには、5回くらいが、負担に感じず、ちょうど良いのだと思います。講義後も、家の中で、学んだことを家族に話してくれました。親にも勉強になりました。先生方、皆さん優しく、安心して通っていました。</p> <p>・当日受けた授業の感想を中心に、勉強したことについて、家族間での会話が増えました。特に、電大での授業は、理系が好きな子供にとって関心も高く、とても楽しんで学んでいる様子が伺えました。子供（と家族）に良い機会を提供下さり、ありがとうございました。</p>